



マルチクラウドのハブへ
「データのハブ」となるサービスの提供

2022年12月12日

株式会社インターネットイニシアティブ
執行役員 クラウド本部長 染谷 直

IIJは
2022年12月3日に、
30周年を迎えます。

30年前、イニシアティブをつけた社名に、
迷いはありませんでした。

つねに先駆者としてインターネットの可能性を
切り拓いてきたIIJは、これからも新たな
イノベーションに挑戦し続けていきます。

IIJの真ん中のIはイニシアティブ
—IIJはいつもはじまりであり、未来です。



時代のニーズをカタチに。

IT課題や環境の変化を先取ってサービス化することでお客様のビジネスを支えるパートナー。

ハイブリッド活用を見越した クラウド

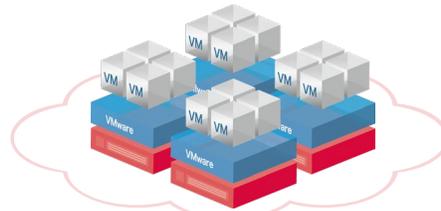
オンプレミスからの移行に最適なクラウド
及び管理サービス、ハイブリッドクラウド
の提供

Multicloud Management Platform
(MMP)

IIJ統合運用管理サービス

UOM

IIJ GIO
インフラストラクチャーP2 Gen.2



パブリッククラウド



Direct Connect

クラウドへのゲートウェイ ネットワーク

接続するだけでパブリッククラウド
やネットワークサービス、マネージ
ドサービスを利用できるクラウドへ
のネットワークゲートウェイ

Digital Work Place

クラウドプロキシ

ファイルサーバ

クラウド
エクスチェンジ

AD

リモートアクセス

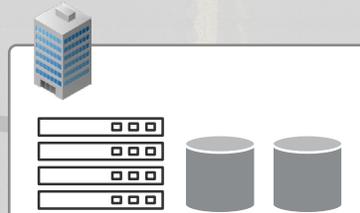
VDI

オフィスのクラウド利用を促進する

DWP (デジタルワークスペース)

リモートワークを支えるデジタル空間での業務を
可能とするクラウド型ITインフラサービス

IIJ Omnibus



お客様 (オンプレミス)

wizSafe

SOC

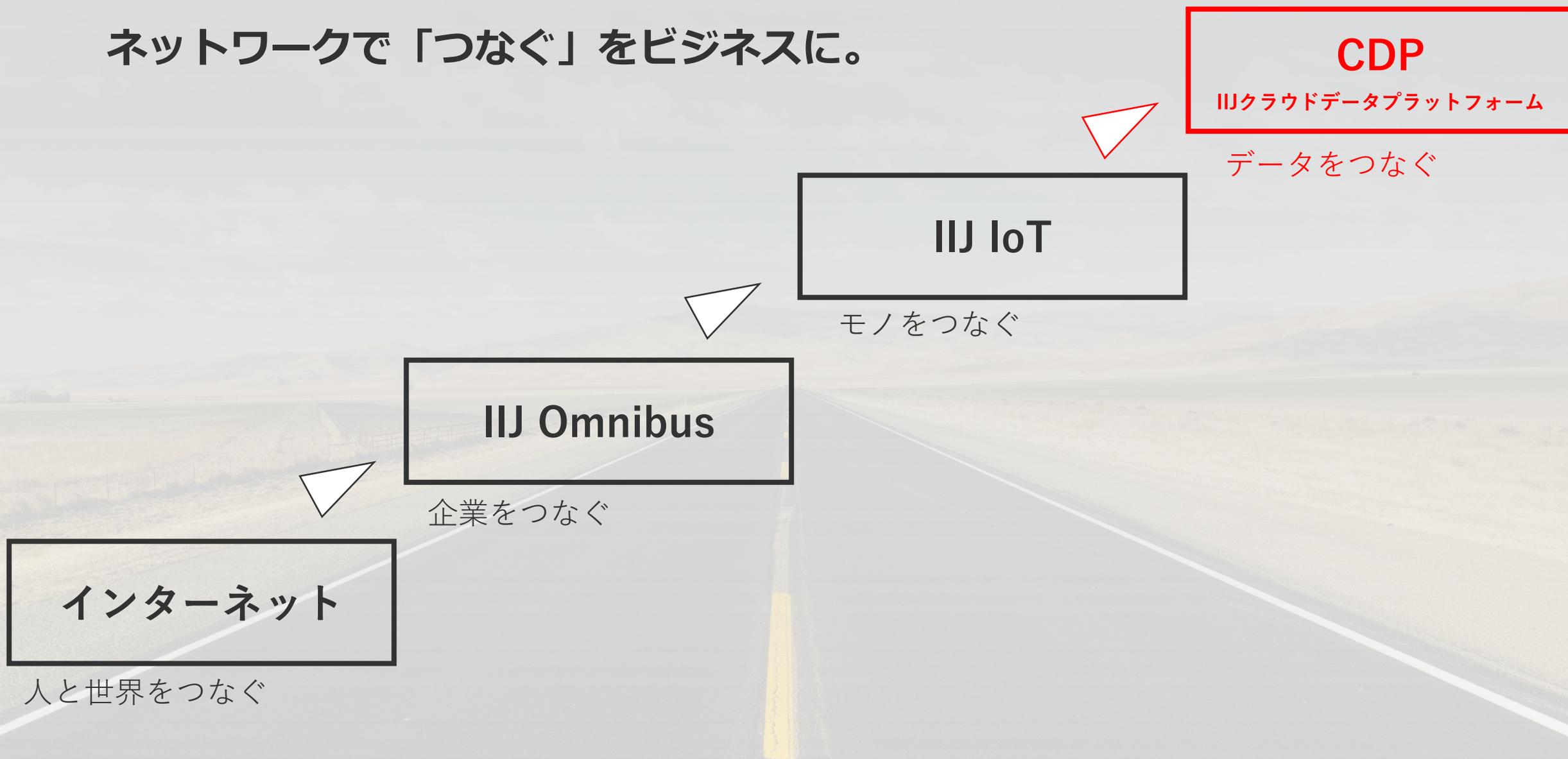
デジタル空間のセキュリティ維持

セキュリティ

デジタル空間のセキュリティを維持する
SOCを中心としたセキュリティサービス

IIJのコア・コンピタンス

ネットワークで「つなぐ」をビジネスに。



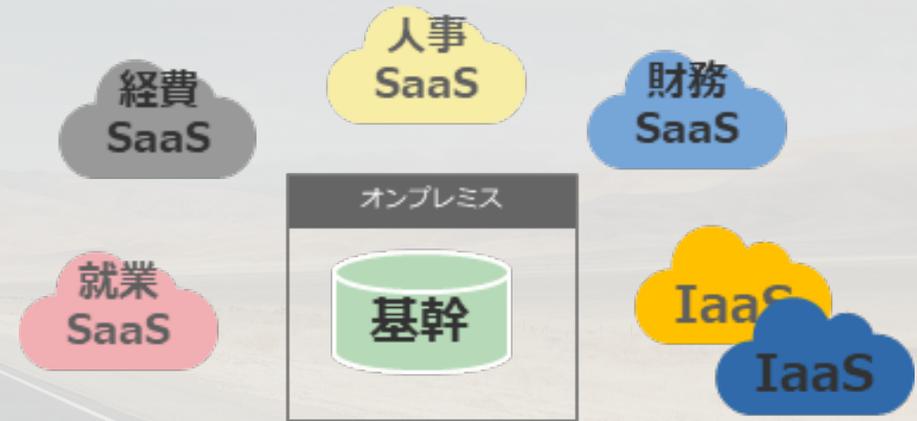
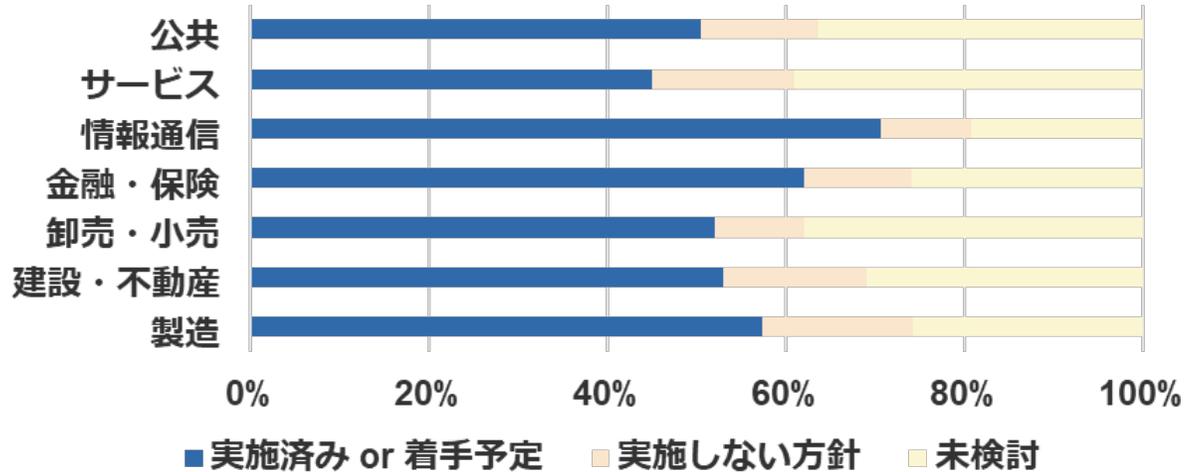
企業のマルチクラウドの実態

目的に応じた最適なクラウド活用が進む

目的別で最適なクラウドを選択する企業が多く、オンプレミスに加えて複数のクラウドサービスを活用することが当たりまえの時代に。

一方で、マルチクラウド化することで、新たな課題も発生。

「マルチクラウド環境の採用」の実施状況



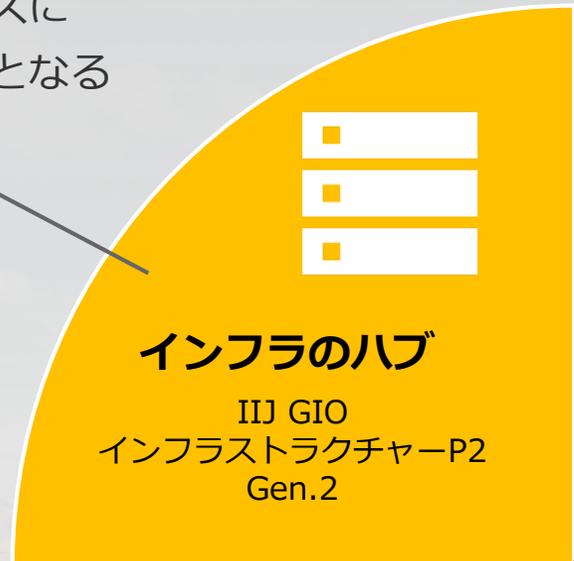
マルチクラウド間の連携が複雑になる

個人情報などの機微データをSaaSに連携したくない

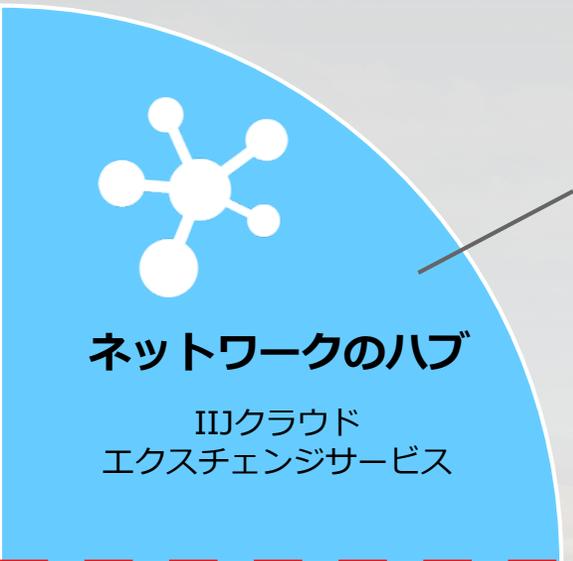


マルチクラウドを支える「4つのハブ」サービスコンセプト

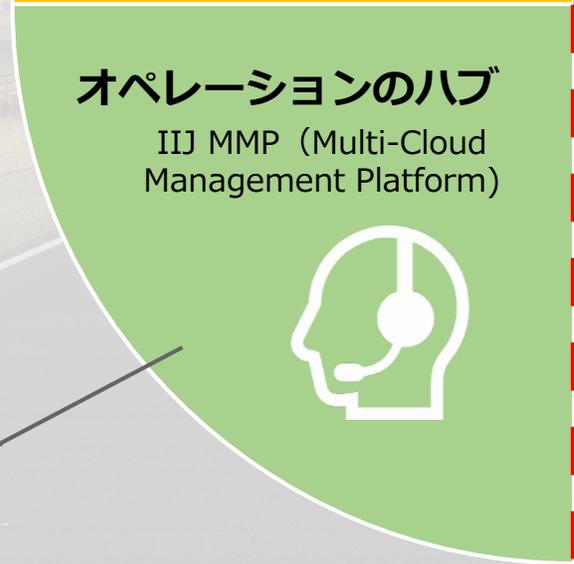
重要情報を扱い、オンプレミスに
代わりマルチクラウドの中核となる
インフラサービス



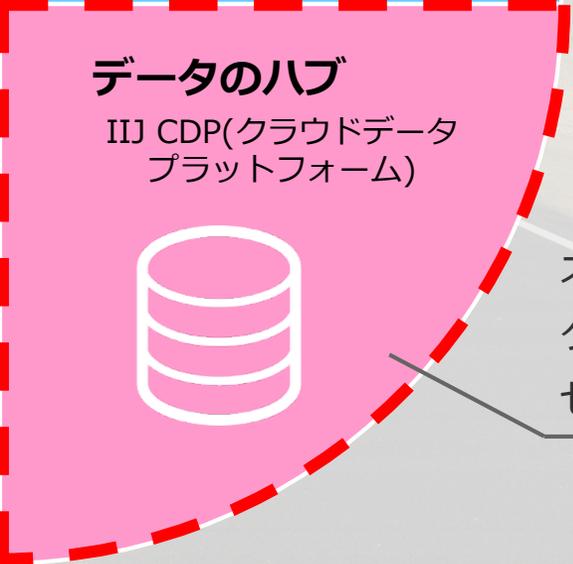
パブリッククラウドと
オンプレミス、IIJ GIOを結ぶ
クラウド間接続ネットワーク



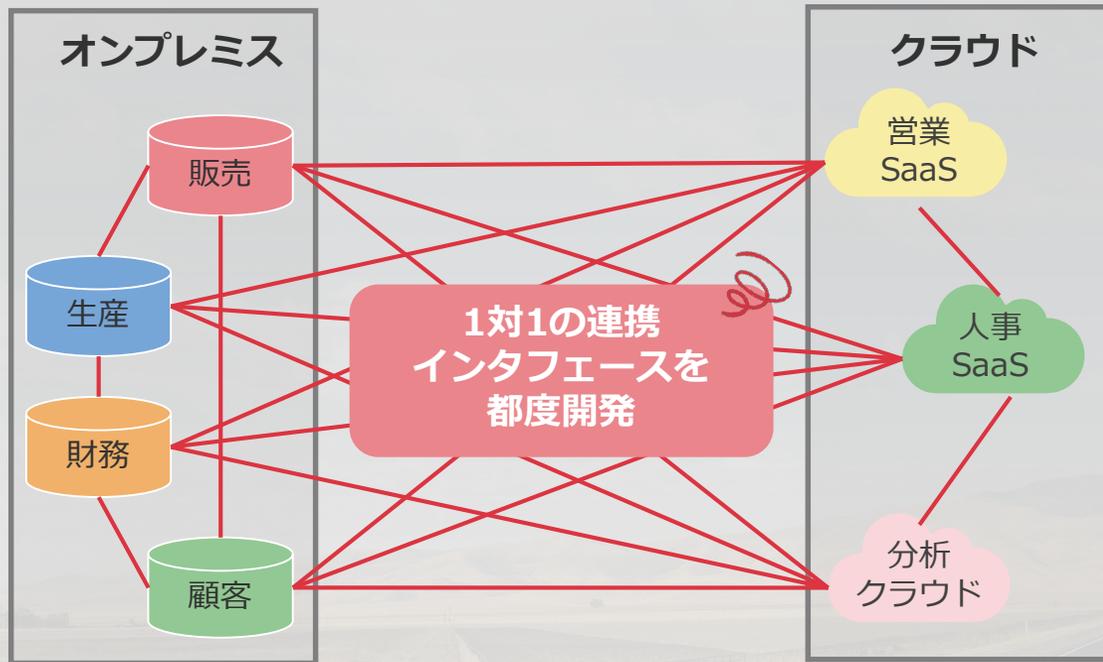
マルチクラウド環境の
運用効率化を実現する
統合運用管理サービス



オンプレミスとクラウド、
クラウド間をつなぐ、
セキュアなデータ連携サービス

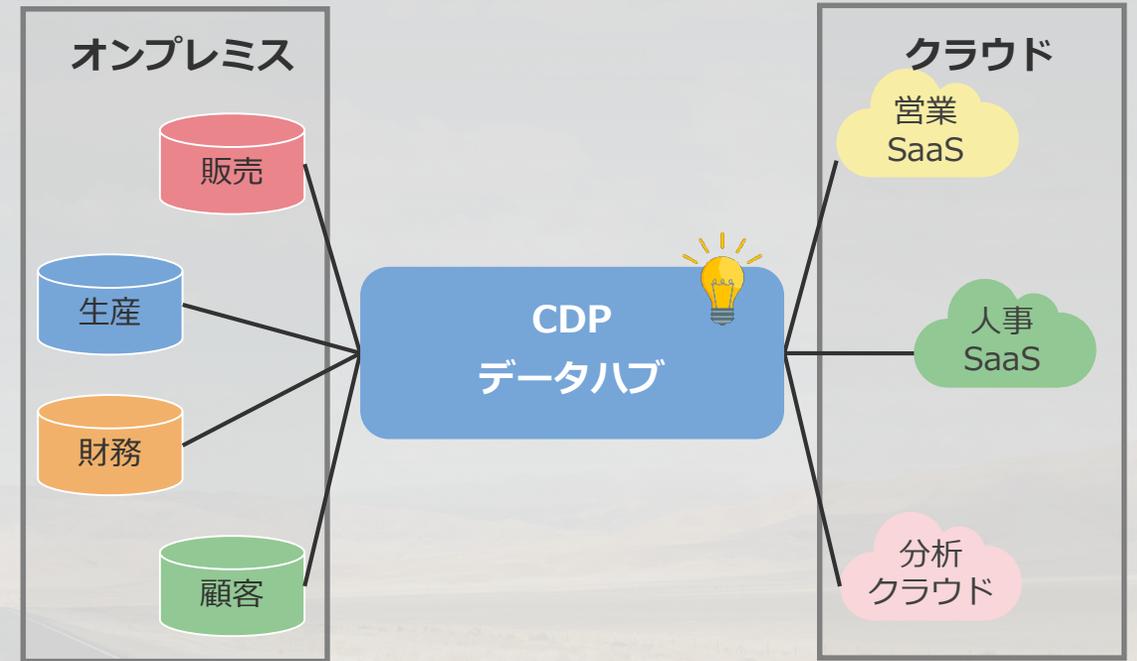


企業のデータ活用の課題とCDPの狙い



マルチクラウド環境におけるデータ活用の課題

- データ連携インタフェースの都度開発がボトルネックに…
- 個人情報などの機微データをSaaSに連携するセキュリティ不安…
- 高機能なデータ連携ツールの初期導入ハードル…

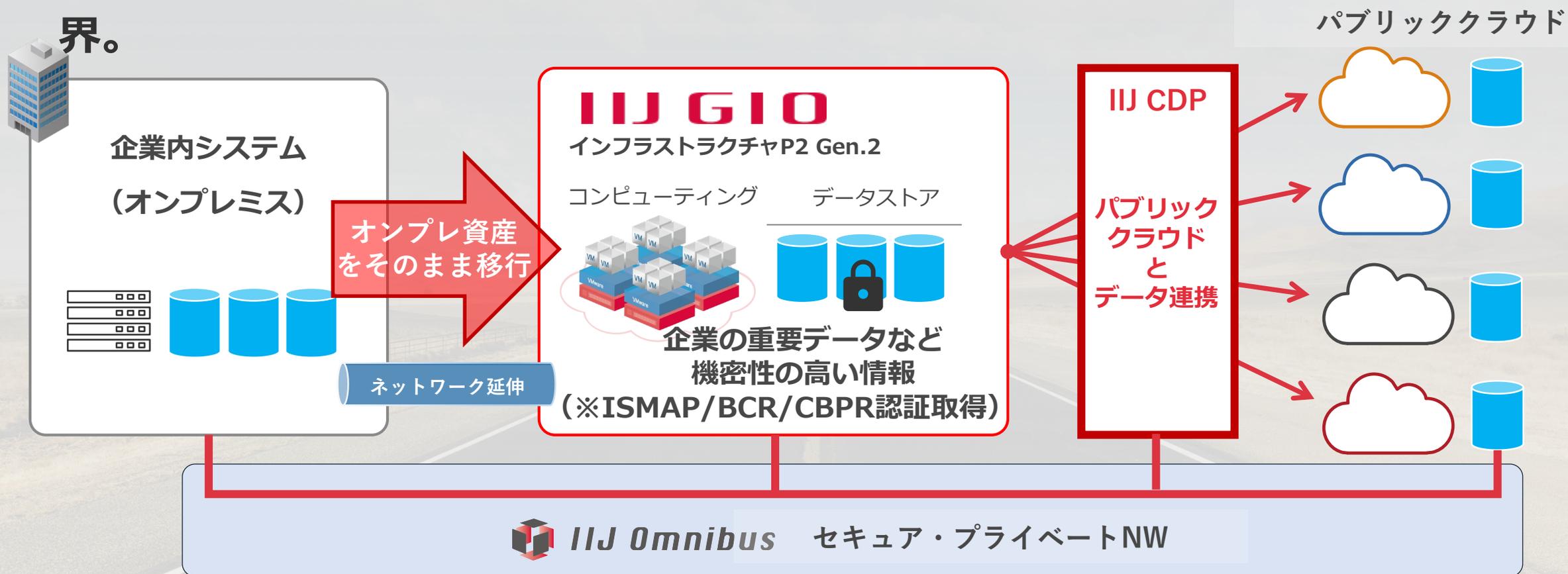


クラウドデータハブによる課題解決

- 多様なアプリケーションやクラウドに簡単に連携
- 機微データを取り扱うためのマスキング・アクセスログ
- スモールスタート可能なクラウドサービス

マルチクラウドの目指す世界

セキュアなネットワークをベースに、オンプレミスの移行先となるIIJ GIO、およびマルチクラウドで、企業の「フルクラウド」を実現する世界。



- (※)
- ISMAP認定：政府情報システムのためのセキュリティ評価制度
 - BCR承認：EU GDPRの求める適切な保護措置を取っている企業グループであることが承認
 - CBPR：企業等の越境個人データの保護に関して APECプライバシー原則への適合性を認証

マルチクラウドを「4つのハブ」となる
サービスで「つなぎ」あわせ、
企業のDXを支援します。



Internet Initiative Japan

IIJ

Internet Initiative Japan

30th
Anniversary

オンプレミスとマルチクラウドのデータ連携を「簡単・セキュア・低コストに」
IIJクラウドデータプラットフォームサービス

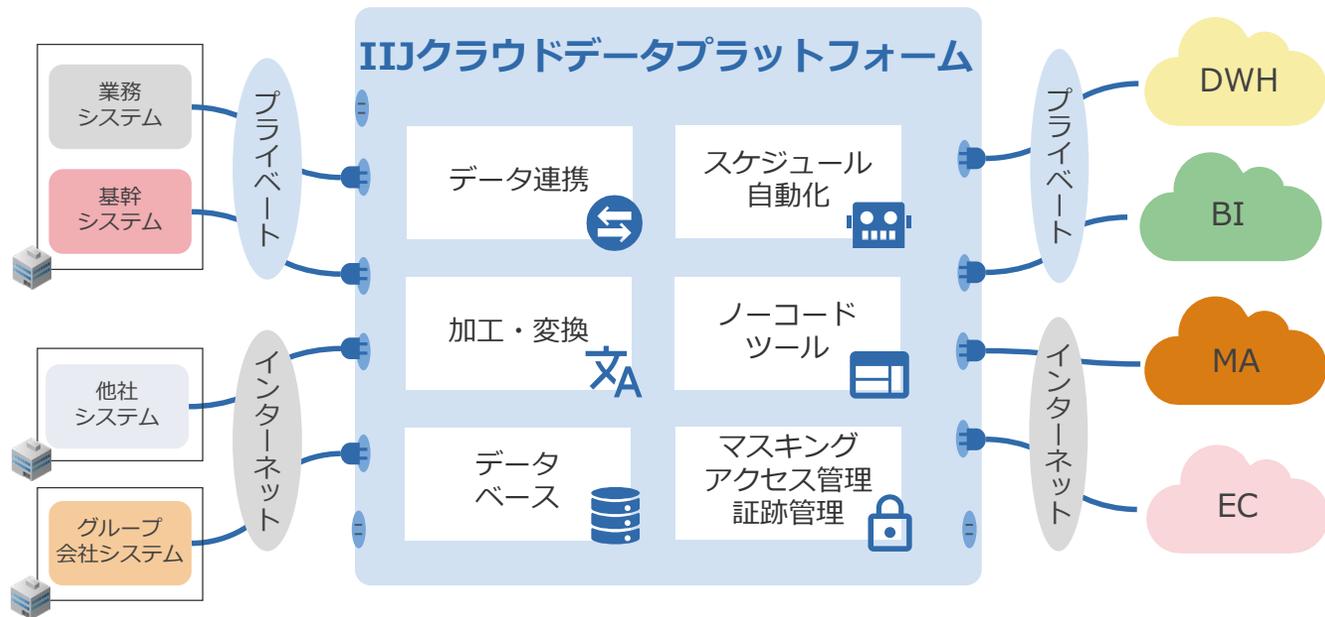


2022年12月12日

株式会社インターネットイニシアティブ
クラウド本部サービス企画室長 鈴木透

オンプレミスとクラウドをつなぐハブとして、

「簡単・セキュア・低コスト」にデータ連携を実現するPaaSサービス



多彩なクラウドインターフェース

Salesforce, AWSなどのクラウドやOracleDB, MS SQLなどのRDBMSなど90種類以上の連携アダプタをあらかじめ準備

データフロー開発はノーコードで

フローデザイナーによるGUIでデータフローの開発
マネージドサービスとして機能だけを活用

データマスキングで機微データを保護

個人情報の匿名化や機密情報の秘匿化
データ漏洩防止対策として活用

オンプレミスと閉域ネットワークでの接続

IIJネットワークサービスとの併用でオンプレ環境と閉域接続
オンプレミスの出島のように利用可能

様々なクラウドサービス、アプリケーションに繋がる豊富な連携アダプタ

約90種類の連携アダプターで様々な連携先とすぐにつながる

標準	ファイルフォーマット CSV XML PDF ZIP GZIP TAR JSON HTML MIME (S/MIME) 固定長 テキスト バイナリ	ネットワーク SOAP REST HTTP/HTTPS FTP/SFTP POP3/POP3S IMAP/IMAPS SMTP/SMTPS LDAP/LDAPS	データベース Oracle DB2 SQLServer MySQL PostgreSQL MariaDB MongoDB Microsoft Access FileMaker	
	ERP Microsoft Dynamics 365 Oracle Netsuite SAP SAP S/4 HANA ServAir ツバイン	オフィス/グループウェア Excel ActiveDirectory Microsoft SharePoint Notes/Domino Microsoft Teams Microsoft Office 365 Google (Gmail カレンダー ドライブ スプレッドシート コンタクト) BOX Garoon PowerEgg	データベース Amazon Aurora DynamoDB Azure Cosmos DB SQL DB Amazon Redshift Google BigQuery Snowflake	開発プラットフォーム Kintone ServiceNow Intra-Mart Canbus. BIZ Platform Business b-ridge
オプション	バックオフィス MFクラウド経理 PCA会計DX PCA商魂・商管DX SmartHR オフィスステーション 請求管理ロボ 奉行ERP	SFA/CRM/マーケティング Salesforce Sansan Marketo uSonar Oracle Eloqua DataMaster Google Analytics 名刺商売繁盛 Google Ads KREISEL Microsoft Dynamics 365 for Sales Microsoft Dynamics CRM	クラウド (IaaS) Amazon Web Services Microsoft Azure Google Cloud Platform	
	EDI JFT SaaS Biware EDIFAS		SNS LINE Slack Facebook Twitter	
			IoT/ブロックチェーン Ethereum	

ノーコードで誰でもかんたんスピード開発

アイコンを並べるだけで、知識がなくても簡単にデータの加工・変換が可能。
あらかじめ用意されたアダプターを使ってスピーディに開発できる

1 アイコンを処理順に
ドラッグ&ドロップ

2 プロパティ設定

The screenshot shows the Asteria Warp interface. On the left, a file explorer shows a project named 'CDP-Demo'. The main workspace is a grid where a data flow is being built. The flow starts with a 'kintone' connector icon, followed by a 'REC' (Record) icon, then a 'REC' icon with '所定のフィールドをマッピング' (Map specified fields), another 'REC' icon, and finally an 'Excel' icon with 'Excelレポートを出力' (Output Excel report). A red arrow points from the 'kintone' icon in the toolbar to the 'kintone' icon in the flow. A blue box highlights the flow diagram. To the right, a '基本' (Basic) properties panel is open, showing settings for the selected component. The properties include: プロパティ名 (Property name): DataFlow_001, 名前 (Name): 180, タイムアウト (秒) (Timeout (seconds)): (なし) (None), 汎用エラー処理 (General error handling): (なし) (None), 実行を許可するユーザー (Allow execution user): ログレベル (Log level), ログレベル (Log level): システム設定 (System settings), セッション (Session): 終了時に閉じる (Close at end), HTTPでの転出しを許可 (Allow output over HTTP): いいえ (No).

例：kintoneから読み込んだ売上データをExcelに変換



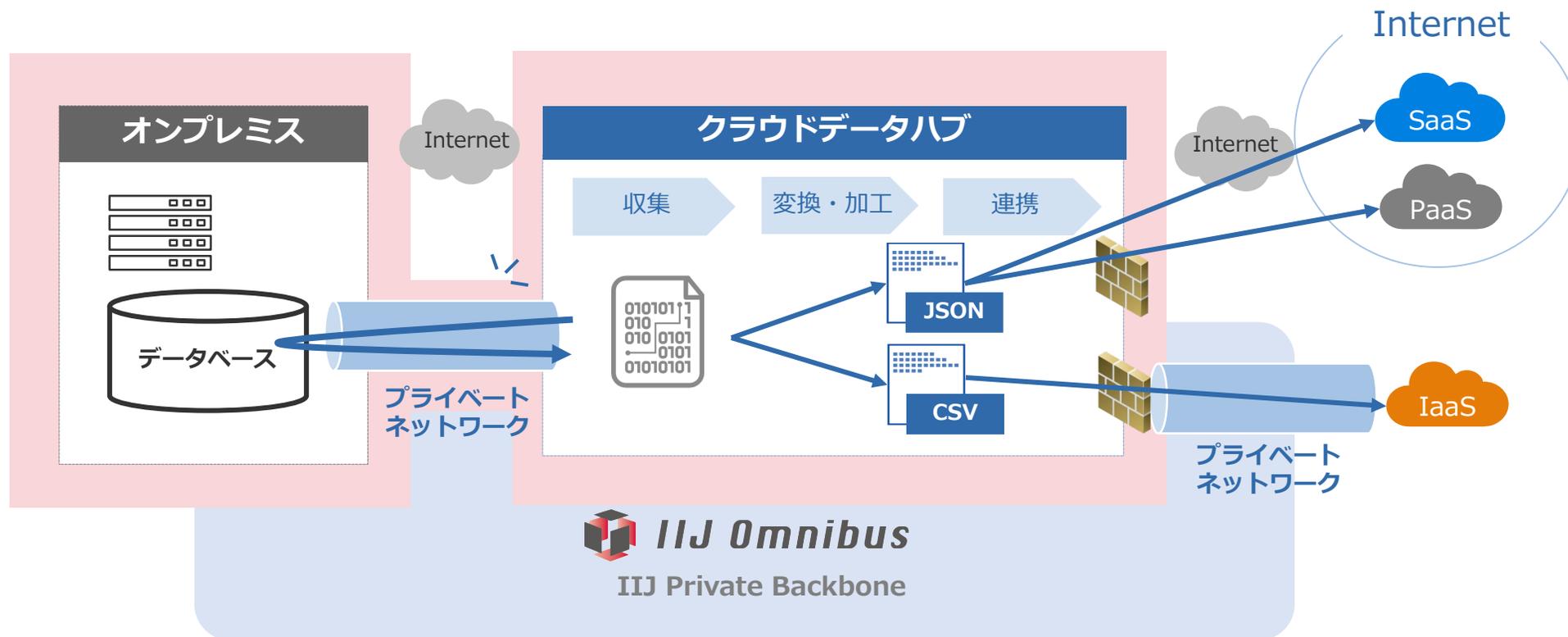
15年連続
国内シェアNo.1※

9,500社以上の
導入実績

本サービスのデータ連携機能は
アステリア社「Astertia Warp」を
コアエンジンとして採用しています

(出典) テクノ・システム・リサーチ社
「2022年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」

オンプレミス環境とのプライベート接続により、本サービスをオンプレミスの一部のように利用。インターネット到達性のないデータベースでもクラウドとデータ連携が可能



マスキング機能で機微データを保護。クラウドとの連携も安心

データ利活用のボトルネック



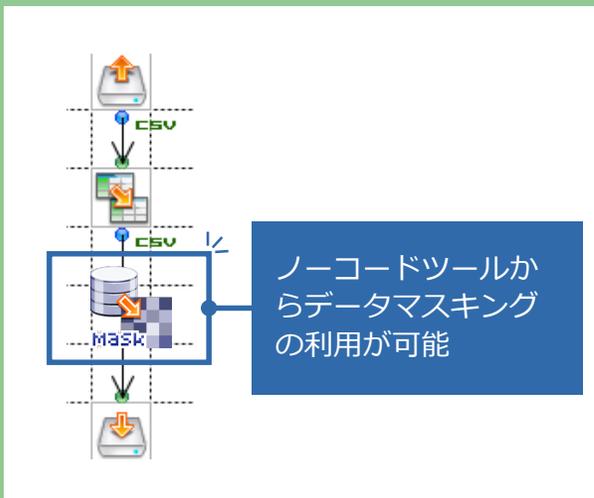
- ECの購買分析を代理店と共同で実施したい…
- クラウドに渡す際の個人情報マスキングが手間…
- クラウドへの移行。質の高いテストデータで移行テストをしたい…

IIJなら・・・

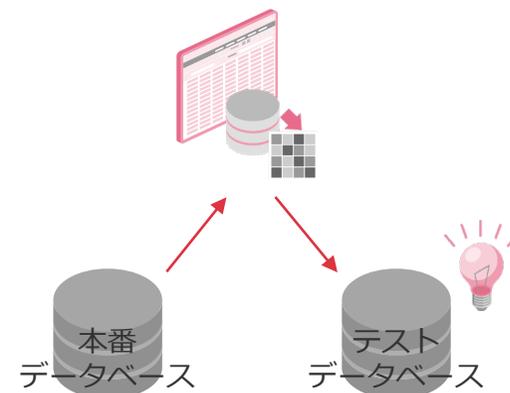
フローデザイナー上にアイコンを追加するだけで簡単に匿名化が完了



データマスキング機能を標準機能として搭載



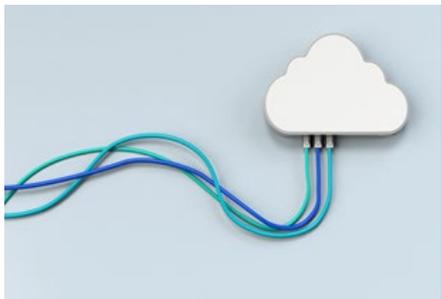
本番同様のテストデータがスピーディに完成



安心してご利用頂くために

本サービスプラットフォームは国産クラウド IIJ GIO P2サービス上で提供

IIJグループ、IIJ GIO P2での取り組み



ISMAP対応 (政府情報システムのためのセキュリティ評価制度)

- 政府が求めるセキュリティ水準を満たしているクラウドサービスである評価
- 第三者の監査機関による監査が終了し、ISMAP登録完了



BCR承認、CBPR認証

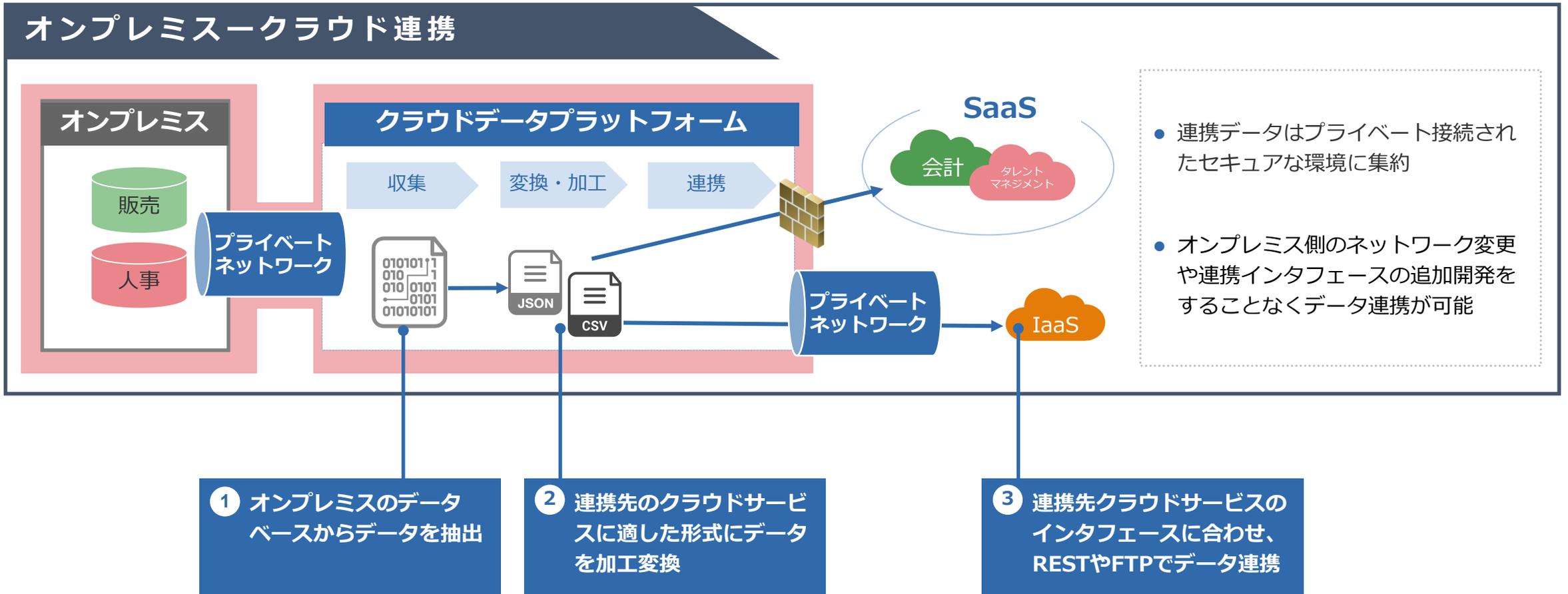
- BCR承認 : EU GDPRの求める適切な保護措置を取っている企業グループであることが承認
- CBPR : 企業等の越境個人データの保護に関して APECプライバシー原則への適合性を認証



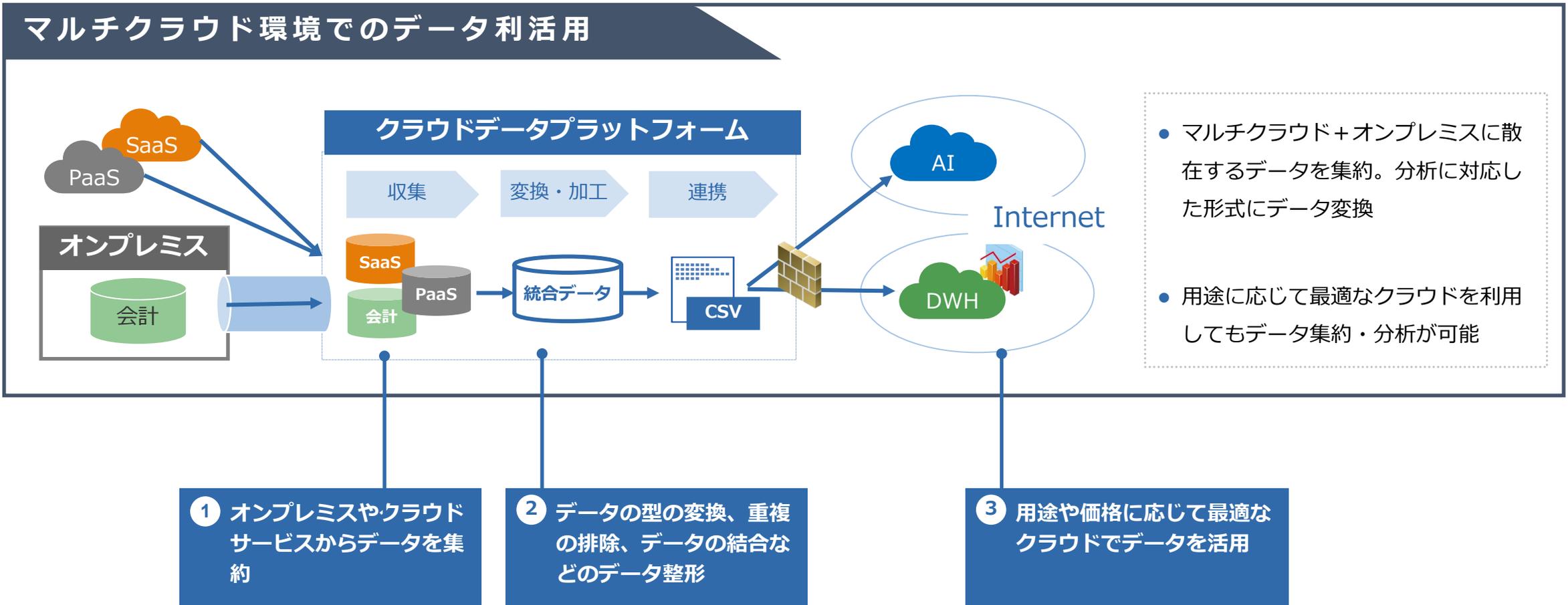
クラウドセキュリティ認証 (ISO/IEC 27017:2015)

- クラウドサービスが確立された情報セキュリティマネジメントシステムのもと、
情報セキュリティ管理策の実践規範に即して提供されている第三者機関が証明

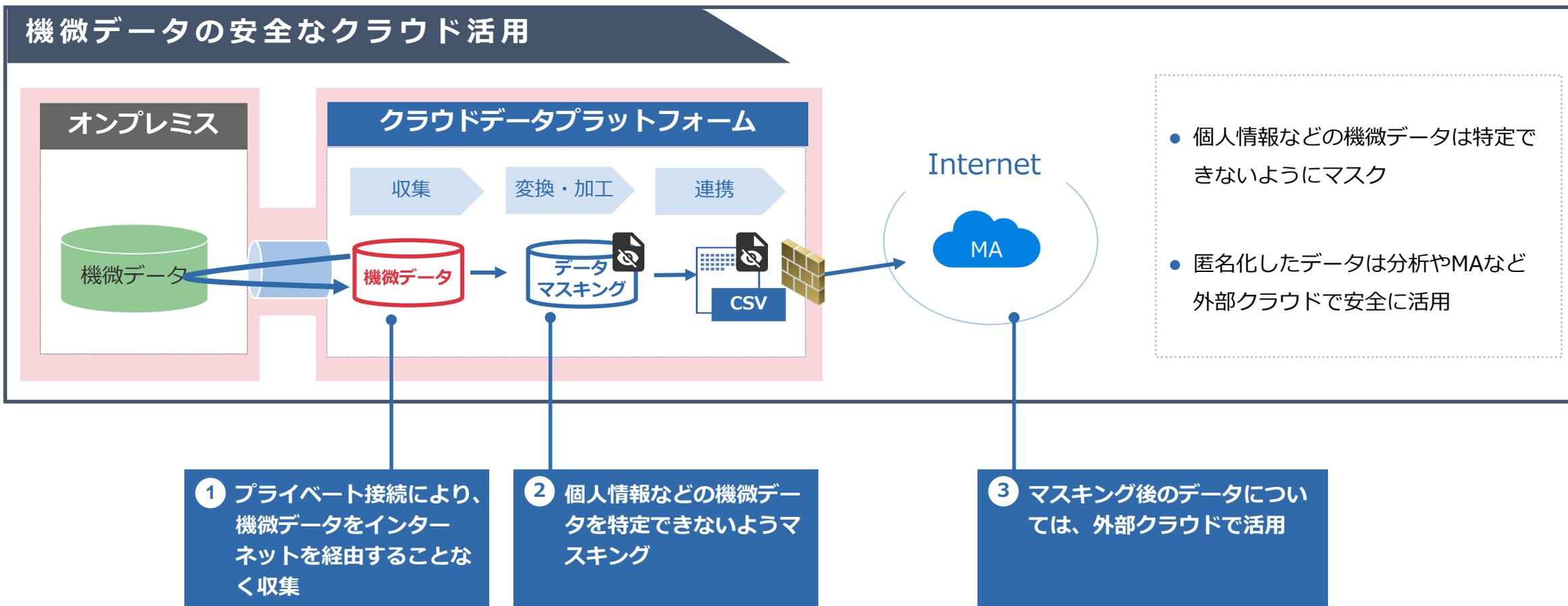
プライベート接続と豊富な連携インターフェースにより、 オンプレミスの既存システムに手を加えずクラウドと連携ができる



マルチクラウド環境のデータ連携のハブとなり、 適材適所のクラウド活用を実現できる



オンプレミスに蓄積された個人情報などの機微データを データマスキングで秘匿化。クラウドで安全にデータを活用できる



初期費用 0 円。最低利用期間無し。データ連携の規模や要件に合わせ、
エディションとリソースを柔軟に変更。スモールスタート可能なメニュー

エディション

エントリー

- 最小限のデータ連携機能とデータベースとの連携を持つスモールスタートに適したエディション。

¥120,000~/月

スタンダード

- データ連携機能を網羅的に保持する標準的なエディション。

¥290,000~/月

エンタープライズ

- 大規模、大容量の処理を行うことを想定し、エラーの際に処理途中から復帰させるなどの機能（優先実行やチェックポイント）を実装したエディション。

¥350,000~/月



コンピューティングリソース

SMALL

- CPU : 2vcpu
- メモリサイズ : 3GB
- データストア領域 : 500GB (暗号化)

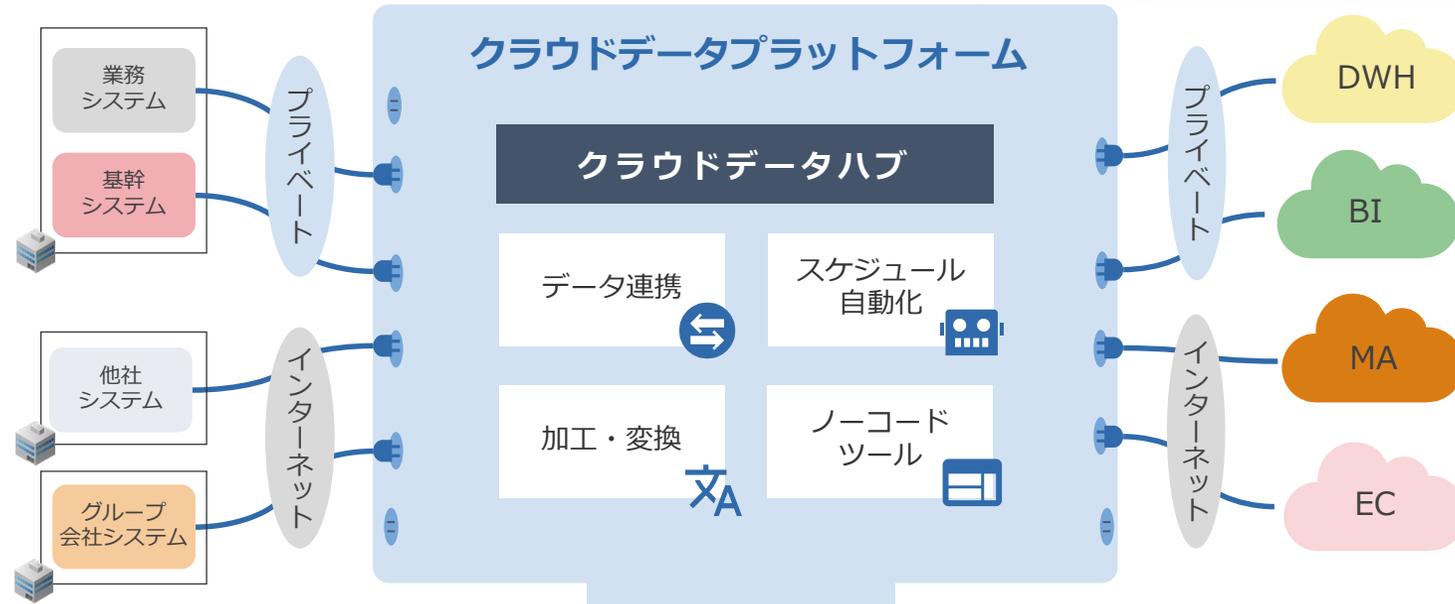
MIDDLE

- CPU : 6vcpu
- メモリサイズ : 12GB
- データストア領域 : 500GB (暗号化)

LARGE

- CPU : 12vcpu
- メモリサイズ : 24GB
- データストア領域 : 500GB (暗号化)

今後の開発予定



データストア

データベース  Coming soon
オブジェクトストレージ  Coming soon

データ連携の基本的なユースケースに対応

データ分析

クラウドDWH  Coming soon

大量データ処理、分析に適したクラウドDWHをマネージドサービスで提供

セキュリティ・ガバナンス

データマスキング 
証跡管理 
アクセス管理 
エッジ処理  Coming soon

機密性の高いデータを安全に処理する仕組みを提供

API GW

API連携・管理  Coming soon

アプリケーションからデータを読み出し、より高度な利用を実現



日本のインターネットは1992年、IIJとともに始まりました。以来、IIJグループはネットワーク社会の基盤をつくり、技術力でその発展を支えてきました。インターネットの未来を想い、新たなイノベーションに挑戦し続けていく。それは、つねに先駆者としてインターネットの可能性を切り拓いてきたIIJの、これからも変わることのない姿勢です。IIJの真ん中のIはイニシアティブ

IIJはいつもはじまりであり、未来です。

本書には、株式会社インターネットイニシアティブに権利の帰属する秘密情報が含まれています。本書の著作権は、当社に帰属し、日本の著作権法及び国際条約により保護されており、著作権者の事前の書面による許諾がなければ、複製・翻案・公衆送信等できません。本書に掲載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。文中では™、®マークは表示していません。本サービスの仕様、及び本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。